

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	楽器レッスン1（ドラム）		
<b>科目基礎情報</b>						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	サウンドクリエイターコース	開設期		
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数		
単位数	1単位	開講時間		授業形態		
教科書/教材	授業内でプリント、譜面等を配布					
<b>担当教員情報</b>						
担当教員	川口昌二	実務経験の有無・職種	有、プロドラマー			
<b>学習目的</b>						
ドラムという楽器の役割を知り、基礎を重点的に習得する授業。作曲をする上でのリズムのアイディアや、アレンジのアイデアになる多彩なリズムパターンなど、バンドアンサンブル向上の為のスキルを身に着ける						
<b>到達目標</b>						
様々なスタイルのドラムのアプローチ方法を体得する。ロック、ポップスにとどまらず、シンプルなものでもジャズやラテンのリズムを叩けるようになります。卒業後、現場でできるようになると得意なりズムパターンばかりではない、この2年間で苦手なりズム、叩いたことのないジャンルのパターンなど網羅し、現場対応のドラマーとしてのスキルを習得する。						
<b>教育方法等</b>						
授業概要	ドラミングの基本となるスティックコントロールやペダルワークから始め、譜面や音源を併用しながら実際のプレイを覚えていく。					
注意点	この授業では細かいテクニックよりもドラムの楽曲に与えるインパクトを第一に考えて、シンプルでも特徴的なパターンを覚えていきます。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	0%				
	小テスト	0%				
	レポート	0%				
	成果発表 (口頭・実技)	20%	個人個人のスキルアップの度合いで評価する			
	平常点	80%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
<b>授業計画（1回～15回）</b>						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	基本ストローク	ペダルワーク～エイトビートのリズムパターン、フォームをきれいに保つ。レディポジションを覚える				
2回	エイトビート	エイトビートのパターン・バリエーション、バスドラムの位置が変わってもバランスを保つ				
3回	16分音符のフレーズ	16分音符でのスティッキング（手順）を覚える				
4回	ハイハットのコントロール	左足のコントロール（ゴーストモーション、オープンクローズ）				
5回	アクセントのコントロール	4種類のストロークの理解				
6回	バスドラムの16分コントロール	エイトビートの中にバスドラムの16分を入れる				
7回	シャッフル、3連符	跳ねるリズムと3連符の理解				
8回	裏拍に強くなる	ハイハットの裏打ち、メトロノームでの練習に慣れる				
9回	手足のコンビネーション	グルーピング・フレーズを覚える				
10回	表現力の強化	ゴーストノート、装飾音を綺麗に演奏する				
11回	足の連打（ダブルアクション）	スライドステップを覚える				
12回	シンコペーション、アウフタクト	裏拍の強調、不完全小節からのスタートに慣れる				
13回	チャート・リーディング	与えられた譜面の情報を演奏に変換する				
14回	フレージング	決まったリズムの流れに乗せてドラムフレーズを作る				
15回	まとめ	全体のまとめ				